

「新しい林業」 経営モデル実証事業に取り組む林業経営体等一覧

(太字は事業実施主体窓口、アンダーラインは経営体、支援機関の代表)



◆ 実証内容

No.	実 証 内 容
①	ICTハーベスタ等による完全機械化作業、自動植付機及び乗用下刈り機の省力化・効率性等を実証
②	CTL（短幹集材）による生産性向上、トラクターと破砕機による地拵え、地形情報による植栽等を実証
③	ICTハーベスタを活用した採材及び生産管理、エリートツリーの低密度植栽と下刈り回数縮減等を実証
④	油圧集材機・架線式グラップルの効率性・安全性、最新式造林機械による省力化・効率性等を実証
⑤	地上レーザ測量による森林資源・地表データの把握、自走式架線集材、新たな植付機等を実証
⑥	タワーヤードを活用した架線集材、林地残材の収益化及び資機材運搬による再造林等を実証
⑦	ICTハーベスタを活用した採材、需要情報システムを利用した流通、UAVによる造林資材の運搬等を実証
⑧	油圧集材機・架線式グラップルの効率性・低コスト化、大型UAVによる苗木資材運搬の軽労化等を実証
⑨	主伐地の短尺材収集や木材粉碎機による地拵え経費の縮減、防草シートによる下刈り省力化等を実証
⑩	UAVによる森林調査、ロングリーチャーハーベスタ等による伐倒、優良苗低密度植栽による下刈り省力化等を実証
⑪	マルチャーによる林地残材処理、クローラ型電動一輪車による苗木運搬、疎植による下刈り省力化等を実証
⑫	ICTハーベスタを活用した乱尺造材、ドローンとホロレンズによる効率的な植栽・下刈り等を実証